

# 平成21年度事業報告

## I. 概要

北海道・東北未来戦略会議では、昨年6月に「真の分権型社会における広域経済圏の形成に向けた調査研究報告書」を取りまとめ、来るべき分権型社会において地域が目指すべき方向性や、産業分野ならびに社会資本分野における広域連携方策を取りまとめた。

また、11月に開催した「第4回ほくとうトップセミナー」では、「地域主導による戦略的経済交流に向けて」をテーマに活発な意見交換が交わされ、北海道・東北地域の官民が連携して貿易拡大を実現するための具体的な提案がなされた。

このため、平成21年度は、調査研究報告書やほくとうトップセミナーでの提案の具体化に向けて、「産業連携部会」ならびに「貿易連携部会」を設置し、検討を行った。

産業連携部会では、「次世代の産業集積促進に向けた広域連携」について検討を行った。中でも、地域が産業集積を進める上で欠かせない「人材育成」に焦点をあて、8道県の人材育成事業に関する意見交換を行うとともに、先進的な取り組みを行う岩手県北上地域を視察するなど、情報共有を図った。

また、平成22年度から経済産業省が行う「広域的な人材養成等支援事業」に関連し、本支援事業の活用に向けて協議を行った。

こうした取り組みを通じ、8道県の人材育成に関する情報共有が図られ、産業分野での県境を越えた広域連携に関し、一定の成果を挙げる事ができた。

貿易連携部会では、地域主導による貿易拡大に向けて、ほくとうトップセミナーでの提案を受けた連携方策や広域的なプロモーション、ブランド形成の手法など、具体的な連携方策について検討を行った。

また、試験的な連携事業として、8道県の東京アンテナショップを活用し、在日香港人へのテストマーケティングを実施し、香港市場に関連する情報把握・共有に努めた。

## II. 「第4回ほくとうトップセミナー」の開催

北海道・東北地域の官民のリーダーが一堂に会し、地域が抱える諸課題について活発な意見交換を行うことにより、お互いの共通認識を醸成するとともに、本地域における今後の発展戦略を企画立案ならびに推進することを目的として開催した。

### 1. 開催要領

#### (1) 開催日時

平成21年11月16日（月） 14:00～18:00

#### (2) 開催場所

ホテルメトロポリタン仙台 4階「千代の間」(仙台市)

#### (3) 次第

##### ①開会挨拶

北海道・東北未来戦略会議会長  
青森県知事

三村 申吾

##### ②意見交換

(基調講演)

演題：「グローバル化時代の我が国および地方の対外経済戦略」

講師：独立行政法人日本貿易振興機構理事長

林 康夫 氏

### 2. 提案事項

#### ◇村井 宮城県知事

- ①輸出コーディネーター業務を連携して行う
- ②共同でロットを確保する等、安定的な物流を考える
- ③協力して地元の中小商社を育成する
- ④ほくとう地域の製品の販路の開拓支援を共同で行う

#### ◇佐竹 秋田県知事

- ⑤品目の組合せ等を考慮し、競合しないようにまとめる
- ⑥「環日本海シーアンドレール構想」の貨物量等の課題には、北海道東北と一緒に取り組んだ方がよい

#### ◇泉田 新潟県知事

- 村井知事、佐竹知事の提言に賛成
- ⑦自ら輸出する仕組みを作ることが大変重要
- ⑧海外に出すときに共同で流通経路を開拓する
- ⑨海外アンテナショップを共同で出展する

#### ◇林 JETRO理事長

- ⑩流通ルートや中小商社等、共通の体制を作り上げる

#### ◇藤田 東経連会長

- ⑪外国人観光客が何を買いだがつているか調べる

#### ◇高橋 北海道知事

- ⑫共同で人材を囲い込み、一緒にものを売る。
- ⑬ロットをまとめコストも安くなるという仕組み作り

#### ◇吉村 山形県知事

- ⑭「おしん」や「おくりびと」の知名度活用

#### ◇達増 岩手県知事

- 地域に根差した商社を育てる考えに賛成

キーワード  
で分類

#### 1. 共同での販路開拓

・外国人の観光・物産ニーズ調査

・海外アンテナショップの共同展開

#### 2. 輸出コーディネート機能の充実強化

・中小・専門商社の利用・育成

#### 3. 共同のロット確保

### Ⅲ. 「産業連携部会」の運営

平成 21 年 6 月に取りまとめた「真の分権型社会における広域経済圏の形成に向けた調査研究」結果を踏まえ、ほくとう地域における産業集積や産業連携のあり方、連携方策等について意見交換を行った。

#### 1. 部会の開催

##### (1) 第 1 回 (仙台市 9 月 16 日)

###### ①講演

演題：「広域連携と産業政策」

講師：岩手県立大学理事長

相澤 徹氏

###### ②意見交換

「次世代の産業集積促進に向けた広域連携」をテーマに、意見交換を行った。

※本意見交換を踏まえ、次回のテーマを「産業人材の育成」とすることを確認。

##### (2) 第 2 回 (北上市 11 月 25 日)

###### ①説明

「岩手県における人材育成の取組み」

岩手県科学・ものづくり振興課 主任主査

鈴木 優氏

###### ②ゲストスピーチ

演題：「北上川流域ものづくりネットワーク活動を通じた成果や今後の取組み」

講師：谷村電気精機(株)代表取締役会長

谷村 久興氏

###### ③意見交換

「ものづくり産業の人材育成分野での広域連携」をテーマに、意見交換を行った。

##### (3) 第 3 回 (福島市 1 月 14 日)

###### ①ゲストスピーチ

演題：「デンソーの人づくり」

講師：(株)デンソー技研センターCS 推進室長

村田 武久氏

###### ②説明

「経産省補助事業申請に関する今後の流れ」

講師：東北経済産業局産学官連携推進室長

佐久間恵二氏

###### ③意見交換

経済産業省の「新・産業集積活性化法」の支援事業「広域的な人材養成等支援事業」への対応について意見交換を行った。

## 2. 視察会の開催

### (1) 第1回（北上市 11月25日）

視察先：いわてデジタル・エンジニア育成センター

黒沢尻工業高等学校・専攻科（機械コース、電気コース）

※岩手県科学・ものづくり振興課の協力により、第2回部会と併せて実施した。

## IV. 「貿易連携部会」の運営

平成21年6月に取りまとめた「真の分権型社会における広域経済圏の形成に向けた調査研究」結果を踏まえ、ほくとう地域の貿易拡大に向けて、本地域の各道県の貿易に関する情報共有や「観光・物産・文化」の一体的なプロモーションなど、広域的な連携方策について、意見交換及び検討を行った。また、試験事業として北海道・東北8道県のアンテナショップを活用したテストマーケティングを行った。

### 1. 部会の開催

#### (1) 第1回部会（仙台市 9月28日）

##### ①ゲストスピーチ

演題：「北海道・東北のターゲット市場について」

講師：伊藤忠商事(株)東北支社企画開発室長

平尾 正広氏

演題：「観光・物産・文化一体のプロモーションについて」

講師：(株)ジェイ・アイ・シー本社イベント局長

近藤 正弘氏

##### ②意見交換

- ・貿易拡大に向けた各道県の現状と課題、北海道・東北のターゲット市場、新たなプロモーション手法等について意見交換を行った。

#### (2) 第2回部会（仙台市 10月26日）

##### ①ゲストスピーチ

演題：「観光・物産・文化一体のプロモーションについて」

講師：(株)ジェイ・アイ・シー本社イベント局長

近藤 正弘氏

演題：「中国マーケットの現状と地方からのアプローチについて」

講師：(株)旭リサーチセンター主席研究員

長谷川雅史氏

##### ②意見交換

- ・北海道・東北のターゲット市場や、新たなプロモーション手法について意見交換を行った。

### (3) 第3回部会（仙台市 12月17日）

#### ①ゲストスピーチ

演題：「観光客へのアンケート調査及び香港旅行代理店の日本製品の取扱いについて」

講師：(株)JTB 東北 国際旅行部長 菊地 幸夫 氏

#### ②事務局提案

- ・第4回ほくとうトップセミナーを受けた今後の検討内容

#### ③意見交換

- ・「第4回ほくとうトップセミナーを受けた今後の検討内容」や、試験事業の実施について意見交換を行った。

### (4) 第4回部会（仙台市 1月18日）

#### ①検討

- ・試験事業および今後の検討の進め方について検討を行った。

### (5) 第5回部会（仙台市 3月23日）

#### ①報告

- ・平成21年度試験事業結果について事務局より報告した。

#### ②検討

- ・構成メンバーに「広域連携方策のアイデア募集」を行い、その結果を踏まえて平成22年度検討内容について意見交換を行った。

## 2. 試験事業の実施

### (1) 実施目的

- ・在日外国人（富裕層）をターゲットとし、国内のアンテナショップを活用して輸出に関する調査を行うこと。
- ・地域に根差した地場産品（食品や伝統工芸品）が、外国人が「買いたいものか」「認知されているのか」「どのような嗜好性があるのか」等のニーズ把握を行うこと。
- ・構成メンバーの連携による情報整理や課題の抽出を行うこと。

### (2) ターゲット 在日香港人

- ・香港は、人口700万人の特別行政区だが、訪日観光客が年間45万人程度と、一地域としては最も多いことに加え、背後圏「珠江デルタ地域」に、3,500万人のマーケットが控えている。また、中国からは年間1,500万人（1日5万人）が香港を訪れる巨大なマーケットでもある。
- ・一方で、関税・非関税障壁が少ないことや、国内他地域はじめ競争が激しい地域であり、広域での取り組みが有効だと考えられることから、ターゲットに設定した。
- ・また、その対象として、「日本の事情を知り、自国民の好みを理解している」という複眼的な視点を持つ身近な外国人「在日外国人」を招聘した。

### (3) スケジュール

#### ①実施日時

・平成22年3月9日(火) 13:00~20:00

#### ②アンテナショップ訪問(13:00~18:00)

・北海道・東北8道県のアンテナショップを訪問し、香港人の方々がおいしいと思う食べ物、興味を持つ工芸品について、生の声をリサーチした。

#### ③試食会(全体交流会・18:00~20:00)

・奥田政行シェフがプロデュースする「ヤマガタ サンダンドロ」に北海道・東北の食材を使った食事を提供していただき、交流会を行った。

### (4) 参加者

香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部の祝彭婉儀主席代表や、香港貿易発展局の鄭偉星東京事務所長、大学教授、貿易会社、通訳等計13名が参加した。

## V. ホームページの運営

当戦略会議の取り組みについて紹介するため、ホームページの更新を適宜行うなど、内容の充実強化を図った。

## VI. 総会、幹事会の開催

### 1. 総会

◇ 開催日時：平成21年6月4日(水) 14:30~15:30

◇ 開催場所：仙台サンプラザ 5階「カトレア」(仙台市)

◇ 議 事：

- ・議案第1号 平成20年度事業報告及び歳入歳出決算について
- ・議案第2号 平成21年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について
- ・議案第3号 役員を選任について

### 2. 幹事会

#### (1) 第1回

◇ 開催日時：平成21年4月15日(水) 15:00~16:00

◇ 開催場所：(社)東北経済連合会 会議室(仙台市)

◇ 議 事：

- ・平成20年度事業報告(案)及び歳入歳出決算(案)について
- ・平成21年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について
- ・役員選任について

## (2) 第2回

- ◇ 開催日時：平成21年7月31日（金）16:00～17:00
- ◇ 開催場所：(社)東北経済連合会 会議室（仙台市）
- ◇ 議 事：
  - ・第4回ほくとうトップセミナー開催要領について
  - ・産業連携部会、貿易連携部会について

## (3) 第3回

- ◇ 開催日時：平成21年11月5日（木）15:00～16:00
- ◇ 開催場所：仙台商工会議所第1会議室（仙台市）
- ◇ 議 事：
  - ・第4回ほくとうトップセミナー開催要領について
  - ・産業連携部会、貿易連携部会 検討状況報告

## (4) 第4回

- ◇ 開催日時：平成22年3月25日（木）13:30～15:30
- ◇ 開催場所：仙台商工会議所第1会議室（仙台市）
- ◇ 議 事：
  - ・平成21年度事業報告（案）、歳入歳出決算（案）について
  - ・平成22年度事業計画（案）、歳入歳出予算（案）

以上